令和８年６月

学校法人藤川学園

専門学校福岡看護職大学校

令和７年度　事業報告書

学校長　　藤川　秀幸

１．学校の概要

本校は、看護師として必要な知識および技術を修得し、地域医療に貢献できる人材の育成を目的として、令和７年４月に開校した４年制の看護師養成校である。

２．教育活動の状況

本校では、看護師養成所の基準に基づいた教育課程を編成し、講義・演習を通じて看護の基礎力の育成に取り組んだ。

また、少人数によるきめ細かな指導を行い、基礎学力の定着と学習習慣の確立を重視するとともに、看護師国家試験を見据えた基礎力の強化にも取り組んでいる。さらに、教員の指導力向上や教育体制の見直しを継続的に行い、教育の質の向上に努めた。臨地実習については、今後の本格的な実施に向け、臨地実習施設との連携および実習体制の整備を進めた。

３．学生募集および広報活動

オープンキャンパスの開催や高等学校訪問、進学説明会への参加などを通じて学生募集活動を行った。また、ホームページやSNSを活用し、本校の教育内容や特色について積極的な情報発信を行い、開校間もない本校の認知向上を目的とした広報活動を中心に展開した。

４．学生支援の状況

学生が安心して学修に専念できるよう、以下の支援に取り組んだ。

- 個別面談による学習・生活支援
- 学費分納制度などの経済的支援
- 健康管理およびメンタルサポート体制の整備

５．教育環境・学校運営の充実

教育活動を円滑に実施するための教育環境および学校運営体制の整備を進めた。また、教育活動および学校運営について自己点検・自己評価を実施し、その結果を踏まえ、教育課程、学生支援、教員の教育力向上について継続的な改善に取り組んだ。

６．今後の取組

今後は、学生募集活動および情報発信のさらなる充実を図るとともに、教育内容および看護師国家試験対策の充実に取り組み、基礎から応用まで一貫した学修支援体制の構築を進める。

また、教育課程の充実を図るとともに、臨地実習の本格的な実施に向けて医療機関等との連携を一層強化する。

さらに、自己点検・自己評価を通じた PDCA サイクルに基づく継続的な改善を行い、教育の質保証および教育環境のさらなる充実を図る。

７．まとめ

本校は令和 7 年 4 月の開校以来、看護師養成教育を実施するための教育環境および学校運営体制の整備を着実に進めてきた。今後も、教育内容および学生支援体制の充実を図るとともに、地域医療を支える看護師の養成を通じて、社会の期待に応える教育機関として、教育の質の向上に努めるものである。